

授業用メモ

		内 容	準備するもの			内 容	準備するもの		
1	目のデッサン ①	教科書 P24/25 ⇒ 油絵で 68・69を説明		8	クロッキー②	簡単に復習			
		画用紙配布	画用紙B5			3枚目は加点する			
		アバンマン⇒描ける バイキンマン⇒描けない 先入観や記憶に頼らず、よく観察すること				提出は後日			
				9	画用紙に描く	画用紙配布	画用紙		
		解説なし目のデッサン				教科書P68	クリップ		
		鏡の扱い	鏡			クリップ準備			
		B5画用紙を2つに折って	鉛筆			構図のとおり方、クロッキーを使って			
		上段に描く				最初は柔らかく描くこと			
		左右どちらの目でも良い				画用紙の中心の取り方	全6時間を目安に		
		色見本用マス目				作品管理の方法(感想欄)			
大きく描くこと									
提出									
2	目のデッサン ② 解説 15分 デッサン25分	構造を考える。補助線を使う。		10	形をとる①	たくさんの線を描いて正しい線を見つけ出す			
		形:黒目は円 瞳孔はその中心 黒目を描く=白目を描く 黒目と白目の面積比 縦横の比率 目尻目頭の高さ				軸線を意識する			
		光:球体としての眼球	眼球・まぶたの模型			描きはじめて場所、大きさ、形を正確に 間違いを探す力がデッサン力			
		まぶたの厚み 眼球を包み込む		11	形をとる②	ポーズを確定し角度を記憶しておく。耳の出方、鼻先とほほの距離、目じりとこめかみの距離など			
		白目⇒肌⇒黒目の色感				ポーズを確定し角度を記憶しておく。耳の出方、鼻先とほほの距離、目じりとこめかみの距離など			
		ものの形に添って鉛筆を動かす				はじめの段階で大きさ場所の修正をすること 体まで形をとったら明暗			
		形・光: 陰を閉じる機能を感じられる場所				余白の形で確かめる			
		復習&解説、明度表後デッサン				ものの形に添って鉛筆を動かす			
		明度表 6段階(鉛筆一種)	定規			大きな塊で影をつける。目を細めて観察してみる			
		光:明度の差と数				大きなストローク			
光:鉛筆の動かし方 面の張りとう動き	練りゴム	クッキー提出HRNO氏名、班名、○枚目、目付							
練りゴムの使い方	練りゴム保管袋								
3	目のデッサン ② 15分 提出 班でまとめる			12	大きな明暗をつける	大きなストローク、面の単位のストローク			
						パーツを無視して柔らかく 鑑賞会を覚悟する			
4	口のデッサン 20分	塊として描く タラコ、かまぼこのような塊		12	面で描く	形を面でも確かめる			
		線(合わさる部分)と面(唇と肌の境目等)	画用紙B5			髪型、服装について			
		線と面、色の境目としての線				鉛筆の種類を増やして表現			
		沢山の線を描き正しい線を見つける				髪の毛の描き方 塊で 暗い所に加える			
		沢山の線で陰影をつけることで張りが出る							
		次回カッターを持参する							
5	鉛筆の削り方	復習 鉛筆の削り方	鉛筆・カッター	13	面で描く	色数を増やす、明度差をつける			
		持ち方と刃をあてる場所	新聞紙			髪の毛が黒いと肌は白く見える			
		形状の理由				シャツの明るいところ意外は鉛筆が一度は通る			
		提出	名札用紙			耳の書き方			
6	鼻のデッサン 15分	幾何形体としての塊・面を意識する		13	描きこみ	同じ暗さ、色味を探す			
		形・比率で描く など今までと同様				距離のある場所と角度のある場所			
		光:面の考え方、瞳目としての輪郭線				友人の描き方を参考にする			
		光・形:面で描く 面取りアグリッパ	面取り石膏像			離れているもの、角度のある場所をはっきり			
		光:光源を意識する				鉛筆の種類を増やす			
						次回どこを描こうかメモしておくとい			
						一通り描いてからが大事			
6	鼻のデッサン 20分	説明10分&描きこみ20分		14	描きこみ	時々離れて絵を眺める			
		形・比率で描く など今までと同様				一度全体を一周して友人の完成度を見る			
		光・形:面で描く 面取りアグリッパ	面取り石膏像			明度差、色数			
		光:光源を意識する				色彩感、質感			
		提出→				思いを込める			
		班名 HRNO 氏名の記入 ⇒ 提出				鑑賞会の覚悟を持って描く			
		クロッキー 幾何形体とした塊としてのとらえ方、軸の向き							
		クロッキー塊と軸	上質紙						
7	クロッキー①	※顔の角度は自由		15	細部の描写	回り込み部分が大事			
		※縦置き用紙全体に胸まで描く				拡大描写作品を参考に、細かく描く			
		画板を使って描く	画板			質感の出し方 明暗の境目、使う鉛筆			
		角度を変えて描く	クリップ			服のしわの描き方			
		全体が入るように描く				空間表現、距離のある場所をはっきり区別			
		※3枚目以降は加点する		16	バランスをとる	全体と細部のバランスをとりながら描く			
		補助線を引きながら、パーツの大きさ場所を確かめる。	テレビで説明			ハイライト、強い部分を極めていく			
		比率で描く				バランスを整える			
		形はよく観察する				余白を奇麗にする			
		①紙の中心をとる				提出→	HRNO 氏名 班番号の記入		
		②頭、体の大きさを決める(大まかに)					班でまとめて机の上に提出		
		③髪、顔を大まかに描く					→未完成者のみ乾燥棚で管理		
		④目の高さ、大きさ、場所を決める (正中線、上下の中心)							
		⑤パーツを描く(目を基準→鼻→口)							
		⑥輪郭線の修正				17	鑑賞会準備	自己評価記入10分	自己評価用紙
		⑦首、体を描く						鑑賞プリント個人10分	鑑賞プリント(個人)
		画板と鏡の位置						代表者を決める	鑑賞プリント(班)
消しゴムの使い方(修正の手順)						鑑賞プリント班10分			
2枚目は角度を変えて描く				18	鑑賞会	自己評価・鑑賞プリント提出			
※めがねは後で描く						班鑑賞プリントにメンバー全員の名前を書かせる			

授業を行う際の大まかな流れと指導のポイントを書き出したのものです。

課題名「 自画像デッサン 」を観て

HRNO _____ 氏名 _____ (_____ 班)

- ① 自分の作品と友人の作品を見比べて、自分の作品についての感想、気づいた点を書いてください。

- ② 作品を描く上で何に気を付けて描きましたか。

- ③ 鑑賞会を終えての感想を書いてください。

- ④ 班の友人の作品を鑑賞し、気づいた点、良かったところを具体的に書いてください。（最低2人）

友人名	コメント
-----	------

友人名	コメント
-----	------

友人名	コメント
-----	------

友人名	コメント
-----	------

友人名	コメント
-----	------

_____班 「 自画像デッサン 」 鑑賞会発表用紙

作 者 HRNO _____ 氏名 _____

発表者 HRNO _____ 氏名 _____

記録者 HRNO _____ 氏名 _____

班の代表となる作品を選び、代表作品について、班で話し合ってください。

どんなところが優れているのか。アピールしたいポイント、友人ならではの感想、選出した理由などを書いてください。

（鑑賞する項目は、自己評価用紙を**参考**にしてください。）

課題名 自画像デッサン

提出日 年 月 日 ()

1年 組 番 氏名

1、下の作品を自己評価しなさい。

- 目の拡大デッサン _____ 1・2・3・4・5
- 鼻の拡大デッサン _____ 1・2・3・4・5
- 口の拡大デッサン _____ 1・2・3・4・5
- クロッキー2枚 _____ 1・2・3・4・5

2、半身デッサンの自己評価をしなさい。

- ① 形体 (かたまり・量感) _____ 1・2・3・4・5
- ② 構造 (プロポーション・動き) _____ 1・2・3・4・5
- ③ 明暗 (明度差・色数) _____ 1・2・3・4・5
- ④ 材質 (質感・色彩感) _____ 1・2・3・4・5
- ⑤ 空間 (空気感・遠近感) _____ 1・2・3・4・5
- ⑥ 構図 (大きさ・配置) _____ 1・2・3・4・5

◎自画像デッサン総合評価 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10

3、授業に関して自己評価をしなさい。

- 技術・知識 ① 画材の特性 _____ 1・2・3・4・5
- ② 描き方 _____ 1・2・3・4・5
- ③ 道具材料の取り扱い _____ 1・2・3・4・5

- 授業態度 ① 出席確認、説明等 _____ 1・2・3・4・5
- ② 作業・制作時 _____ 1・2・3・4・5
- ③ 後片付け、掃除 _____ 1・2・3・4・5

4、授業アンケート 以下のアンケートに答えてください。

○を付けてください

- ①鉛筆の削り方 理解できた ・ 理解できなかった
- ②鉛筆の使い方 理解できた ・ 理解できなかった
- ③形のとり方 理解できた ・ 理解できなかった
- ④明暗の付け方 理解できた ・ 理解できなかった
- ⑤制作時間 足りない ・ ちょうど良い ・ 長い

5、制作上最も苦勞したところは何ですか。また、制作で得たもの、よかった点などをかいてください。

6、自画像デッサンの感想を書いてください。